

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成26年2月7日 第81号
浜田市農林業支援センター

はじめに

浜田市農業再生協議会では本年度も平成26年産米の生産数量目標の配分を各自治区にお示したところですが、米の生産数量目標の減少分の対応策として新たに酒造好適米を加え、備蓄米及び島根旭矯正施設への主食供給米である共生米の推進を図ります。また、産地交付金による作物助成も見直しを行いましたので、ご検討をお願い致します。

(浜田市農林業支援センター長 大谷 十三一)

1. 各支援チームからの話題

★ 新規就農者支援チーム (担当: 稲田・中田)

農業研修希望者現地視察会

2月1～2日、農業研修希望者による現地視察会を行いました。この視察会は、研修希望者が現地を訪問することで、受入先から直接お話を聞くことができ、その後の研修に繋がるものです。

今回は、県外から3名の方が参加され、市内の研修受入先を訪問し、経営概要や研修内容などの説明を受けました。その中で、就農するに当たっては、販路の確保や仲間作りの重要性など、栽培技術以外でも大切にすべきことがあるとのアドバイスがありました。また、研修中や就農後はいかに地域に溶け込めるかもポイントであるとのお話があり、参加者は熱心に聞いておられました。

今後は研修希望の申し出を受け、短期研修や審査会へと移ります。これからも、新規就農者確保のため広く働きかけていきます。



● 認定農業者支援チーム (担当: 中田・稲田)

残り期間あとわずか！認定農業者向けハード補助事業



本誌第74号でも紹介しました、認定農業者の機械及び施設等の整備を支援する「認定農業者レベルアップ支援事業」(補助率1/2・1経営体あたり限度額50万円)が、今年度(平成25年度)をもって終了します。

本事業は、「認定農業者に認定されても具体的なメリットに乏しい」という声が多くある中、昨年度(平成24年度)より、市単独ハード補助事業として2年間限定で創設し、実施当初からこれまで、個人・法人を問わず、多くの市内認定農業者の皆さんに経営改善(レベルアップ)の一助となるべく、ご利用いただいたところです。

まだ利用をされていない又は既に利用されていて限度額に達してない認定農業者の皆さんの中で、機械及び施設等の整備計画等がありましたら、お早目に申請をお願いします。

■ 集落営農組織支援チーム (担当: 田原・森脇)

見つけ出そう集落の夢！

1月19日、金城町波佐の「ときわ会館」において、「集落ビジョン実践塾」が開催されました。

第3回目となる今回は、代表者が参加する第1・2回とは異なり、地域住民が意見を出し合って地域の目標・夢を考える参加型の研修となりました。

当日は波佐上地区の5集落にお住まいの20名以上の方々が集まり、若者中心のチーム、女性チーム、ベテランチームに分かれて意見を出し合いました。約1時間後には右の写真のように波佐地域の困っている所、良い所、そして地域の目標・夢などがびっしりと模造紙に張り付けられ、各チームごとに発表が行われました。各チームの意見の傾向はそれぞれ少しずつ異なっており、

波佐上地域を様々な角度から考えることができ、有意義な時間になりました。これらの意見は後日「集落ビジョン」として集約し、次回以降の「集落ビジョン実践塾」において検討、報告が行われます。



2. 農業用廃棄農薬の回収について

3月6日（木）、JA いわみ中央による農業用廃棄農薬の回収が実施されます。廃棄すべき農薬をお持ちの方は、以下の内容を確認し、回収場所への持ち込みをお願いします。

- 日 時：3月6日（木）午前9時～午後3時
- 場 所：最寄りのJA 営農経済センター
- 処理単価：1kgあたり400円
- 注意事項：当日は、必ず印鑑をご持参ください。

その他注意事項につきましては、下記連絡先にお問合わせください。

- 連絡先：JA いわみ中央経済企画課（22-8823）または最寄りのJA 営農経済センター



3. 平成25年度普及活動・試験研究成果発表会

1月30日、ビッグハート出雲（出雲市駅南町）において、島根県の普及員・研究員による成果発表会が開催されました。

当日は新規就農者の確保・育成に取り組む大分県の「一般社団法人 とまと学校」の取組みが基調講演として紹介された後、産地づくりをテーマとした全体会、担い手確保・持続的農業の実現・有機農業の3分野にわかれた分科会が実施されました。

第3分科会「有機農業の今後の技術開発と普及」では、浜田市の「（有）三隅町農業支援センターみらい」が栽培する除草剤不使用米「水澄み舞」の取組みが報告されました。「水澄み舞」はこれまで県内外で販売され、定着した商品に成長してきました。「みらい」では今後は除草剤以外の農薬も使用しない有機栽培にもチャレンジされるとのことで、参加者の関心を集めていました。

今後このような発表会の情報を発信しますので、お気軽にご参加ください。

4. 集落営農組織推進シンポジウム

本紙第80号においてご案内させていただきましたが、2月5日、ビッグハート出雲において集落営農組織推進シンポジウムが開催され、浜田市の集落営農組織の方々と参加しました。

事例報告では兵庫県加古川市の集落営農法人「農事組合法人 志方東営農組合」の取組みが紹介されました。この集落営農法人は、昭和56年ごろから14の地域で活動を行っていた各地域の集落営農組織をまとめて平成21年に設立された組織ですが、もともと集落営農組織が存在していた各地域に支店を置き、本店・支店で業務を分割しているとのこと。大きな経営となりながらも支店単位で地域の実情に応じた運営を行っているという点に強い印象を受け、有意義な時間となりました。

5. 島根県農業技術センターからの情報

島根県農業技術センターから、露地のニラ栽培についての試験研究情報の提供がありましたので、お知らせします。

露地ニラ栽培において、高単価が期待される需要期の10-11月に定植1年目から収穫可能な品種として、「グリーンロード」（右写真）が有望であることが分かりました。露地ニラ栽培は、軽量軽作業で生産者ニーズに合った品目であることから、女性や高齢者の間で栽培が拡大しています。しかし、通常植え付け1年目は株養成を行い、定植2年目の4-6月から収穫となるため単価安が課題となっており、現場からは高単価となる需要期の10月、11月に定植1年目から収穫できる作型の確立が望まれています。



そこで、市販品種の中から生育旺盛な品種を選んで調査した結果、「グリーンロード」が生育旺盛でかつ出荷規格（葉長40cm）を十分に満たしたことから、定植1年目から出荷可能であることが分かりました。

今後、最適播種期及び定植2年目以降の収量、抽台等を調査する予定とのことです。

この研究に興味をお持ちの方は、下記URLもご覧ください。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/tokimeki/414.html>

○当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様へ配信しています。

○ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741（JAいわみ中央本所分館2階）

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp



人材育成講座

浜田市・島根大学生物資源科学部連携企画

第1講座 | 15:00～15:40

演題

「島根大学の六次産業化への取組と事例紹介」

板村裕之 教授

第2講座 | 15:50～16:30

演題

「浜田市の果樹を用いた特産品開発の可能性」

松本敏一 准教授

16:30～17:00 意見交換

18:00～ 情報交換会(浜田市内)
ご出席の方に別途ご案内させていただきます

期日：平成26年3月5日(水)
時間：15:00～17:00
会場：浜田市野原町 いわみ～る101研修室

対象

農業・生産加工に携わる事業者の方

浜田市と島根大学生物資源科学部は、平成22年10月に包括的連携協定を締結し、人材育成や農林水産業の振興、地域資源の活用等の分野で連携を進めております。今般、農業・生産加工に携わる事業者の方々を対象に「人材育成講座」を開講することとなりました。

「島根大学の六次産業化への取組と事例紹介」では、島根大学発の柿ドリンク「晩夕飲力」や芋焼酎「神在の里」、「出雲おろち大根」、「エゴマ」、「アズキ」、「機能水」など、農作物の生産から加工、販売まで総合的に関わる六次産業化に向けた島根大学の取組を、また、「浜田市の果樹を用いた特産品開発の可能性」では、ピオーネの長期保存と果樹を用いた新規加工品の可能性について受託共同研究の成果報告として講演いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

主催/浜田市・島根大学生物資源科学部

申込み・問い合わせ先

締切日：2月28日(金)

下欄の申込書をFAX (0855-25-8845)にてお送りください。

はまだ産業振興機構 担当：小寺・山本・山根
浜田市片庭町254 浜田合同庁舎2F
TEL:0855-25-8717 FAX:0855-25-8845

申込書

会社名

住所

TEL ()

FAX ()

役職

氏名

電子メール

情報交換会 出欠

Form fields for company name, address, phone/fax, position, name, email, and attendance status.

◆個人情報の取り扱いについて/ご記入いただいた個人情報は、本講座に関する業務にのみ利用し、その他の目的には利用いたしません。